

TCPLink Enterprise Server
日本語 5250 エミュレータ
Ver6.08-02
リリースメモ

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録
商標または商標です。

目次

[Ver.6.08-02 での変更内容].....	1
---------------------------	---

[Ver.6.08-02 での変更内容]

No	概要	VerUp 区分	変更区分
1	Microsoft Internet Information Services へ追加する TCPLink Enterprise Server (以降 TES) の仮想ディレクトリ名に、デフォルト値 [Mercury] [MercuryASP] 以外を設定している環境に対してバージョンアップインストールを行うと、TES で提供している Web ページが表示されなくなる現象を修正	修正	インストーラ/ アンインストーラ
2	旧バージョンと異なるサーバシリアル番号のライセンスキーでバージョンアップインストールを行うと、TES のサービスが起動不可となる現象を修正	修正	インストーラ/ アンインストーラ

No.1	Microsoft Internet Information Services へ追加する TES の仮想ディレクトリ名に、デフォルト値 [Mercury] [MercuryASP] 以外を設定している環境に対してバージョンアップインストールを行うと、TES で提供している Web ページが表示されなくなる現象を修正
発生条件	TES の仮想ディレクトリ名の設定項目「HTML ファイル」、または「ASP ファイル」にデフォルト値 [Mercury] [MercuryASP] 以外が設定されている環境に、バージョンアップインストールを行う。
障害内容	TES で提供している Web ページが表示されない。
アップデート未実施時の回避策	一旦設定を残してアンインストールし、再度仮想ディレクトリ名を指定して新規インストールを行う。

No.2	旧バージョンと異なるサーバシリアル番号のライセンスキーでバージョンアップインストールを行うと、TES のサービスが起動不可となる現象を修正
発生条件	旧バージョンと異なるサーバシリアル番号のライセンスキーでバージョンアップインストールを行う。
障害内容	以下の現象が発生する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ マネージメントサービス、およびエントランスサービスが起動不可となる ・ バージョンアップインストール時、「シリアル番号が一致しません」のエラーで中断された後、サーバマネージャを起動すると「システム情報の取得に失敗しました」のメッセージが表示される ・ 正しいサーバシリアル番号のライセンスキーで改めてバージョンアップインストールを行うと、「指定されたファイルが見つかりません」のエラーとなりバージョンアップインストールができない
アップデート未実施時の回避策	特になし。